

KOCHI ROTARY CLUB

2022
2023

SINCE 1937



IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3518回

2022年10月18日 2022年10月25日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日は出席のことについてお話したいと思います。昨年から今年にかけて、若い会員さんが30名を超えました。出席はきちんとくださっていると思いますが、もうちょっと出席率が上がれば嬉しいなと思いつつ、資料をちょっと見てみると、例えば西山俊彦会員、

在籍年数57年、その内54年間で皆勤です。入会した最初2、3年は、何かどうしても抜けられない用事があって欠席をなさった。けど、それ以後は休むことなく、企業を率いてとても忙しい時期も、外国に行ったら外国で、県外へ行ったら県外でメイクアップをされて今に至っているのだと思います。同じように、尾木さんやガバナーを務めていただいた関さんなど、30年以上在籍の方は、入会後の数年は何らかの理由で欠席はありますが、それ以後は皆勤を通していらっしゃる方がほとんどです。

皆さんがご入会するとき「伝統と格式ある高知クラブ」と

おっしゃいます。その伝統と格式の一つが、たかが出席だけど、これが一番大事なことだと思ってきちんと出席をする。それが、全てのロータリー活動に通じていて、自他ともに認めている「伝統と格式ある高知クラブ」を作り上げた一つの要因であると、私は思っています。

クラブが100周年を迎えるころには、今の若い世代の方で、50代になられる方がいっぱいいらっしゃると思います。新しい高知RCをつくっていく上でも、出席はロータリークラブにとって、とても大切なことだということを心に刻んで、親睦を深めながら、これからのロータリー活動を楽しんでほしいと思います。出席をすることで親睦も深まり、いろんなことを知ることができます。とにかく、出席ということ、もう少し考えていただけたら嬉しいと思います。

来年の2月、国際ロータリーの創立記念日に、85周年でできなかったホームカミングを実施します。実行委員長を土本先生にお願いして、SAA、親睦の方にも頑張ってもらって、多くのOBの方においでいただけるようにしたいと思っています。よろしくお願いいたします。



■ 本日のプログラム [10月25日]

新会員スピーチ

ストロングポイント(株) 高知支社長

近藤 誠人 会員

「高知県の次世代リーダーとやってきたこと」

会	長	杉	本	芙美子
副	会	中	澤	陽一
幹	事	佐	竹	新市
副	幹	細	田	長司
会	報	南	範	子
	責			
	任			



- **ロータリーソング** 「それこそロータリー」
- **今週のピアノ曲** 「ロミオとジュリエット」
ピアノ演奏：宮地公美子会員

● 幹事報告

- ・理事会の議事録をボックスに入れていますので、確認をお願いします。
- ・「教えてポリオプラス 教えてエンドポリオ」のDVDをご覧になりたい方は事務局まで。



● ゲストスピーチ

知られざる天日塩の聖地 高知

塩杜氏 銀象代表 田野屋 銀象 氏

僕は1993年に高知県の安芸市で生まれ、現在29歳です。高知大学を卒業後、師匠の田野屋塩二郎のもとに弟子入り。3年間の修業とコロナの影響等もあり、2年間の準備期間を経て、昨年春、土佐市仁淀川の河口近くの新居地区で独立、開業しました。塩杜氏というのは、僕が初めて名乗り始めた肩書です。僕の師匠は塩職人、田野屋塩二郎という名前ですが、去年の4月、僕の塩づくりをたまたま見に来てくださった日本酒関係の方が、塩を醸すように作っている。日本酒の杜氏の仕事に似ていると言ってくださって、そこから塩杜氏という肩書を名乗るようになりました。



僕は、完全天日塩製法によるオーダーメイドの塩づくりをメインとしています。天日塩というのは、スーパーなどでもよく目にする言葉だと思いますが、天日塩と完全天日塩は大きな違いがあります。天日塩は天日に当てる工程がどこかに入っている塩。一瞬天日に当てましたというものを天日塩と書いてあるものもまれにありますので、そういったものを差別化する意味で「完全」という字を付けて、最初(海水)から最後(塩として結晶化する)の収穫まで、天日と自然に吹く風の2つだけで、自然乾燥させる塩を完全天日塩と呼んでいます。

工房は、塩で錆びるので金属が使えないため、高知県産のスギを使った木造のビニールハウスです。木箱がずらっと並んでいて、元はコンクリートだった床に自然に塩が降り積もって、今は白い塩の床になっています。

工程は、まずは海水を取水します。僕は地下海水を使っています。きれいな砂地の地層が広がっていて、砂地を通った濾過した海水を取水して原料としています。工程2は、上から海水を降させます。傾斜によって地下のタンクに流れ込んだ海水を、ポンプで汲み上げて、また上から落とすという循環させていく中で、少しだけ塩分濃度を濃縮していくのが採かん装置です。僕の採かん装置は、壁と屋根を完全にビニールで囲っています。このタイプは、日本でも僕のところを入れて3棟しかありません。普通の塩屋さんには、壁

も屋根もなくやぐらの形をして、吹き抜けていく風や天日に当てています。効率としては、当然吹き抜けの方がいいのですが、僕が修業していたころの師匠は、採かんを使わずに、生の海水から塩づくりをすることに執着していた時期で、僕もここで塩分濃度を上げない方式で修業をしていたので、手間や時間が掛かってもゆっくり丁寧に育てて、不純物などが入らない屋内型のタイプにしました。

次が結晶ハウスです。僕の工房には2棟あります。156箱の木箱に海水を注いで、ビニールハウスの中で自然に温度が上がり、自然乾燥していきます。基本的な塩の世話は3つだけ。1つは混ぜる。太陽が昇って沈むまでの間、365日、夏場には1時間置きに1箱1箱かき混ぜていきます。僕はオーダーメイドの塩づくりをしていますので、結晶の大きさ、形、硬さ、溶け方、味のバランス等々、シェフのオーダーによって作り変えています。ですから、結構、微妙な温度の変化だったり、頻繁に様子を見て世話をしなければいけません。その一番大切な作業が混ぜてあげる、触ってあげることです。

そこで、温度を調整したり塩分濃度を見たり、その中で2つ目、海水を継ぎ足す。これも箱によって、つくる塩によって、継ぎ足すタイミングや量が違います。3つ目は、窓の開け閉め。気温と湿度、空気の通り方を調整する。塩は育つ環境によって結晶の形が変わります。箱の間の通路と箱の下にできる塩では、全く形が違います。通路は粒状ですが、箱の下の日が当たらないところは薄い膜状の塩の結晶です。

オーダーメイドの塩づくりは、本当に手間が掛かりますので、この作り方をしているのは全国でも師匠と僕ぐらいです。なので、おかげ様で師匠の塩は、全国のミシュランの星が付いているようなレストランやシェフの方から人気があって、繰り返し使ってくださいます。

このように注目されている完全天日塩を作っているのは、日本国内では大体30事業者。その内の10事業者が高知県にあります。雪が降る地域では当然できませんし、日照量や水質など、高知県は完全天日塩の製造に適している地だということです。

高知県で完全天日塩が始まったのは、西部の黒潮町周辺だと言われています。まだ専売法が残っている40年程前、太陽と風だけで塩を作ろうと始めて、今でも現役で続けている方もいます。その後、塩の専売が解禁されて、少しずつ広がりを見せて10社になっていますが、規模が小さいところ



ばかりです。というのは、僕も高知の人間なのでよく分かるのですが、全国にうまく発信したり流通したりすることが得意ではありません。

僕が今、取り引きをしていただいている方たちに「塩といえば」と聞くと皆さん「塩と言えば石川、沖縄、瀬戸内」と答えます。プロにすら、まだ高知の塩は知れ渡ってはいない現状があり、いくつか課題があります。例えば、沖縄や瀬戸内の地域では行政が積極的に関わって、ビニールハウスは町が建てますから塩づくりを始めてくださいといったことがあります。ビニールハウスさえ建ててしまえば、原料は海水なので、参入は容易で、乾かせば塩になるといったことでやっているのが県外の現状で、技術やノウハウといった文化は高知にしかありません。

あと、高知は加工品の少なさといった課題がありますが、僕の師匠が素晴らしい働きをしていると思うのは、シューラスクというお菓子を作っていることです。これがお土産ランキングで全国上位に入っています。加工品をたくさん作ると、高知の塩の知名度を広げていくことが可能になりますし、地元で加工品を作れば雇用も生まれます。あとは、メディアへの積極的なアピール。また、高知の塩事業者は散らばっていて、年齢層も違い、事業者同士まとまりがありません。1軒、1軒の生産量が少ないことから、都会で高知の塩を目にすることはあまりありません。今後、瀬戸内や沖縄で、完全天日塩を作り始



める可能性はあるわけで、そうなると、たくさん塩を作っている場所の方が強いですから、完全天日塩といえば沖縄ということになる懸念もあります。

僕は、今の完全天日塩の業界では最年少で若輩者ですが、僕にしかできないこと、僕がやるべきこと、やらなければいけないことがあるのではないかと考えています。まず、1つ目は、地道に自分の足元を固めて経営を安定化していかなければいけない。次に、加工品を作ってメディアに出て、世界中、日本中に「高知」と「完全天日塩」という言葉を知ってもらう。これが第一歩だと思います。そのために必要なことは、仲間を増やすこと。ハウスだけを増やしてもだめで、塩杜氏の数が増えないと生産量は増えません。塩づくりのために仲間と一緒に勉強できる場を作っていきたいと考えています。

これらの準備を整えた上で、高知県産完全天日塩を都市に売っていきたい。大阪、東京、そして最終的には海外を目指していきたいと思っています。クリーンで自然エネルギーだけで作っていく完全天日塩は、環境負荷も少なく海外でも受け入れられやすいと思っています。

そして、最終的には高知を塩の聖地、塩王国にすることです。塩づくりを高知の産業にして、文化をひっくり返して高知と塩を世界に発信していきたくと思っています。ぜひ、皆さんも外に出たときは、実は高知は塩の聖地で、いろんな種類があるんだという話をしていただきたいと思っています。高知の塩王国を目指すために、皆さんのお力添えをどうかよろしく願いいたします。



◎10月16日(日) 第67回南高戦と第392回33会が快晴の高知ゴルフクラブで開催されました

結果は920対890で我が高知RCが勝利しました。これで成績が36勝29敗1引き分けとなりました。



連続しての勝利にご満悦の関バストガバナー



集計まで仲良く歓談中～



33会優勝は南高戦でも大活躍でこの日また自己ベストを更新の水野会員でした

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC 10月27日 職場例会(城) 高知西RC 10月28日 ローターリー休日(三)

※例会会場ホテル：(三)…三翠園(城)…城西館(阪)…ザクラウンパレス新阪急高知(旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

- 川崎 敦子 (プログラム委員長) 田野屋銀象さま、本日はお忙しい中、快く卓話をお引き受けいただきありがとうございました。完全天日塩の味わいは格別です。無限の可能性を秘めた天然塩をいつも楽しみに応援しています。
- 藤田 徹也 銀象さん、本日は卓話をありがとうございました。高知での塩づくりへの想いが伝わってきました。これからも塩の道を極めてください。
- 岡 亮助 先日の南高戦お疲れ様でした。結果は高知RCの大勝利でした。来週あたり南RCさんが大勢で謝りに来ると思っています。私は南高戦当日が妻の誕生日だったので、妻が気になって調子が出ず、戦力外になってしまいました。帰ったら旦那様からですとひと言添えた花束が届いてました。素敵なお花をありがとうございました。救われました。
- 水野 大樹 先日開催の33会では、大量のハンデもあり優勝させていただきました。皆さまからは温かい励ましのお言葉をかけていただいたこと、クラブ購入のアドバイスを岡さんからいただいたこと、関さんからは、ファストプレー含め厳しくご指導いただいたおかげでございます。本当にありがとうございました。関さん！スコアの改ざんはしておりませんので、ご安心くださいませ。引き続きよろしく願いいたします。
- 新谷 竜司 今日が自分の誕生日だということを朝知りました。良い1年になることを祈念しましてニコニコさせていただきます。
- 右城 猛 妻の誕生日にはきれいな花を贈っていただきありがとうございました。久しぶりに妻の喜ぶ顔を見ることができ、ニコニコさせてもらいました。
- 南 範子 先週は結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。お礼が遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。
- 津野 泰孝 先日は、私に卓話の機会をいただきありがとうございました。そこで、事前に打ち合わせしたにも関わらず、SAAの寺田さんのタイムキーパーを緊張のあまり一度も見ておりません。すみませんでした。反省を含めニコニコさせていただきます。
- 高村 禎二 NHKの朝ドラに出られる女優S.Y.さんが、先日プライベートに1人で来高されて、弊社のタクシーを利用して牧野富太郎ゆかりの地を2日間にわたって、役づくりのために訪問されました。朝ドラのときも応援したいと思います。
- 藤原 文也 当方、入会させていただいてから2カ月ほどとなりますが、初めてニコニコ募金をさせていただきました。いつも皆さまには大変お世話になっており、改めて御礼申し上げます。本日は日本銀行内に事務局があります金融広報委員会より11月24日(木)に県民文化ホールで開催する講演会のお知らせをテーブルに置かせていただきました。ご都合のつく方はぜひご参加いただけましたらと存じます。改めまして、今後ともどうぞよろしく願いいたします。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
10月18日	(-8)92	55	25	4	70%
10月4日	(-15)92	40	19	19	75%

● 累計額 [10月18日現在]

ニコニコ箱	269,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	58,972円	ポリオ募金	135,100円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	----------

■ 次週のプログラム [11月1日]

ロータリー休日

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>